

各 位

富山県産業技術研究開発センター
所長 鳥山 素弘

令和2年度ものづくり研究開発成果等発信・設備利用促進事業

「製品の電磁ノイズ試験に関する研修」開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、企業の皆様に当センターの試験設備をより一層有効に活用していただくため、製品の電磁ノイズ対策の関連設備をご利用いただく機会を設けました。これまで当センターのノイズ対策関連設備をご利用されることがない事業者様、これからノイズ対策試験を担当される予定の方、新製品の試験を検討されている方は、是非この機会をご利用ください。ご多用のこととは存じますが、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和 2 年 10 月 1 日(木) 13 時 30 分～16 時 30 分
(新型コロナウイルス感染症の状況によっては開催を中止する場合があります。)
- 2 会 場 富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
オープンイノベーション・ハブ(富山県高岡市二上町 150 番地)
- 3 内 容
 - (1)ノイズ対策の関連設備(実習対象設備)の紹介
 - ①電磁ノイズ試験システム(静電気放電、FT/B、サージ、インパルスノイズ)
 - ②電源ライン EMC 試験システム(高調波電源、電源周波数磁界イミュニティ等)
 - ③過渡サージ試験装置(車両内用の過渡サージ等)
 - ④エミッション測定システム(放射エミッション測定、雑音端子電圧測定等)
 - ⑤イミュニティ試験システム(放射 RF 試験、伝導性 RF 試験)

※各設備の詳細は当センターHP の”主要設備”からご覧いただけます。
 - (2)ノイズ対策の関連設備の実習(希望設備)

参加企業ごとに電磁環境負荷試験室、電波暗室(10m 電波暗室、小型電波暗室)の、上記設備を実際に使用して実演を兼ねて実習を行います。(試験体や測定機の持ち込み可、各試験室単独での利用希望も可)
- 4 定 員 3 社(1社当たり 2 名まで)
- 5 受講料 無 料
- 6 申 込 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、**9 月 17 日(木)**までに、下記宛先まで、FAX または E-mail を送信ください。受入の可否についての連絡および実習希望内容について確認させていただきます。

< 申込・問合せ先 >

富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
〒933-0981 富山県高岡市二上町 150 番地
TEL 0766-21-2121、FAX 0766-21-2402
担当：製品・機能評価課 奈須野、宮田、升方 E-mail: titc-emc@itc.pref.toyama.jp

参加申込書

富山県産業技術研究開発センター
令和2年度ものづくり研究開発発信・設備利用促進事業

「製品の電磁ノイズ試験に関する研修」

日時： 令和2年10月1日（木）13:30～16:30

会場： 富山県産業技術研究開発センター ものづくり研究開発センター
オープンイノベーション・ハブ（富山県高岡市二上町150）

送信先 FAX：0766-21-2402 担当： 奈須野、宮田、升方

（企業・団体情報）

企業名／団体名	住所
	TEL: FAX:
	連絡担当者氏名 E-MAIL:

●企業・団体情報を下記の目的で利用してよい場合、同意欄へチェックをお願いします。

★利用目的

- ①技術講習会・研究会・研修・研究成果発表会の案内
- ②メールマガジン（以下メルマガ）配信

企業・団体情報を上記で取り扱うことに同意します。

（参加者情報）

所属・役職	氏名	メールアドレス
		<input type="checkbox"/> メールマガジンへの配信を同意します
		<input type="checkbox"/> メールマガジンへの配信を同意します
実習希望設備 案内文 3 内容(1)①～⑤の設備名を記入		
試験体の持込の有無		有・無

●参加者情報を下記の目的で利用してよい場合、同意欄へチェックをお願いします。

★利用目的

- ①メールマガジン（以下メルマガ）配信
（以前に登録された方につきましてもお手数ですがチェックをお願いします。）

<備考>

1. 本申込書に記載された個人情報は、受講者の確認や、やむを得ない事情により、日時、会場の変更があった場合にその連絡を行うために利用します。
2. 本申込書に記載された企業・団体名を名簿の形で講師に提供する予定です。